

船舶事故調査報告書

平成23年6月30日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵 男（部会長）
委員 山本 哲也
委員 石川 敏行
委員 根本 美奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成22年8月9日 05時30分ごろ～07時30分ごろの間）
発生場所	不明（北海道増毛町別 ^{ましけ} 苅 ^{べっかり} 漁港西方沖）
事故調査の経過	平成22年8月10日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等 乗組員等に関する情報	漁船 ^{しんせい} 進正丸、0.2トン HK3-104082（漁船登録番号）、個人所有 4.95m（Lr）×0.99m×0.43m、FRP ガソリン機関、漁船法馬力数30、昭和59年12月10日 船長 男性 85歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和50年8月1日 免許証交付日 平成21年4月14日 （平成27年4月13日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、平成22年8月9日05時30分ごろ、別苅漁港西方の増毛町マッカ岬沖でうに漁の操業を開始した。 僚船Aは、マッカ岬沖を航行中、07時30分ごろ、別苅漁港西方沖（別苅港北防波堤灯台から真方位250.5° 4,600m付近）において、無人で漂流している本船を発見し、付近を捜索したところ、海面に浮いている船長を発見して他の僚船に呼び掛け、僚船Bに收容して別苅漁港に向かった。 船長は、搬送された病院で死亡が確認され、死因は溺水と検案された。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風 ほとんどなし、視界 良好 海象：水温 約23℃ 増毛町に雷及び濃霧注意報が発表されていた。
その他の事項	本船は、ふだん、うに漁を行う際は、05時30分ごろからマッカ岬沖で操業していた。 船長は、救命胴衣を着用していなかったが、袖付きのゴム手袋を着用しており、発見時、ゴム手袋に空気が入って海面に浮いていた。

分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>不明</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>船長の死因は、溺水であった。</p> <p>本船は、別苺漁港西方沖において、05時30分ごろ操業を開始したのち、07時30分ごろ無人で漂流しているところを発見されたことから、この間において、船長が落水したものと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>船長は、落水して溺水したものと考えられるが、溺水に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が別苺漁港西方沖において操業中、船長が落水したことにより発生したものと考えられる。</p>	